

環境経営論 練習問題

下記の設問に自分で答えてください。模範解答は後に掲載しておきました。

(この練習問題はあくまで参考資料であり、試験問題とは直接関係ありません)

1. 宮崎県のある自治体は照葉樹林を保護するとともに、酒泉の杜というテーマパークを開設して地域産業を活性化させた。その町名は何か。
2. ホールアース自然学校は1990年代初頭から環境教育にもつなげる持続可能な観光の研究を開始した。この旅行を日本では何と呼ぶか。
3. ウミガメの漂着死体の増加の原因を調べると漁業の在り方に関係することが分かってきた。日本ウミガメ協議会は人為的なウミガメ死亡の原因を何によるものとみなしているか。
4. 徳島県上勝町は2003年、未来の子供たちにきれいな空気や美しい水、豊かな大地を残すために、宣言を採択している。何宣言というか。
5. 問題の所在を広く社会に知らしめるために暴力に頼らないグリーンピースの活動手法は何と呼ばれるか。
6. 株式会社いろどりは、料理に添える葉っぱや花木を商品化して全国に発想するビジネスを展開している。このつまものを売るビジネスは何と呼ばれているか。
7. 星野リゾートはリゾートのオペレーターに特化して「〇〇の達人」を目指している。〇〇とは何か。(二文字とは限らない)
8. 発展途上国の農産物や製品を先進国が適正な価格で継続的に購入し途上国の自立と持続可能な生活を支援する取引を目指す運動を何と呼ぶか。
9. 相手先の商標で受託生産することを何と呼ぶか。
10. 池内タオルは1999年にISO14001を取得し、2000年に品質管理の国際規格も取得した。この認証を何と呼ぶか。
11. 生物学の技術のうち、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養などの新技術は何と呼ばれているか。
12. 気候変動枠組み条約とともに、国連環境開発会議(於リオデジャネイロ)で採択され生物多様性の持続的利用をめざした条約を何と呼ぶか。
1972年にローマクラブが発表した著書は将来の地球の資源の有限性や社会的危機が取り上げられた。この著書の名前は何か。

以上 設問終わり

模範解答

1. 宮崎県綾町
2. エコツーリズム
3. 漁業の混獲
4. ゼロウェイスト宣言
5. 非暴力直接行動
6. 葉っぱビジネス
7. リゾート運営
8. フェアトレード
9. OEM
- 10.ISO9001
- 11.バイオテクノロジー
- 12.生物多様性条約